

ICT活用ミニハンドブック

Google Keepで 備忘録メモ & 文字認識 編

<付録> Google ドキュメントでPDFをテキスト変換

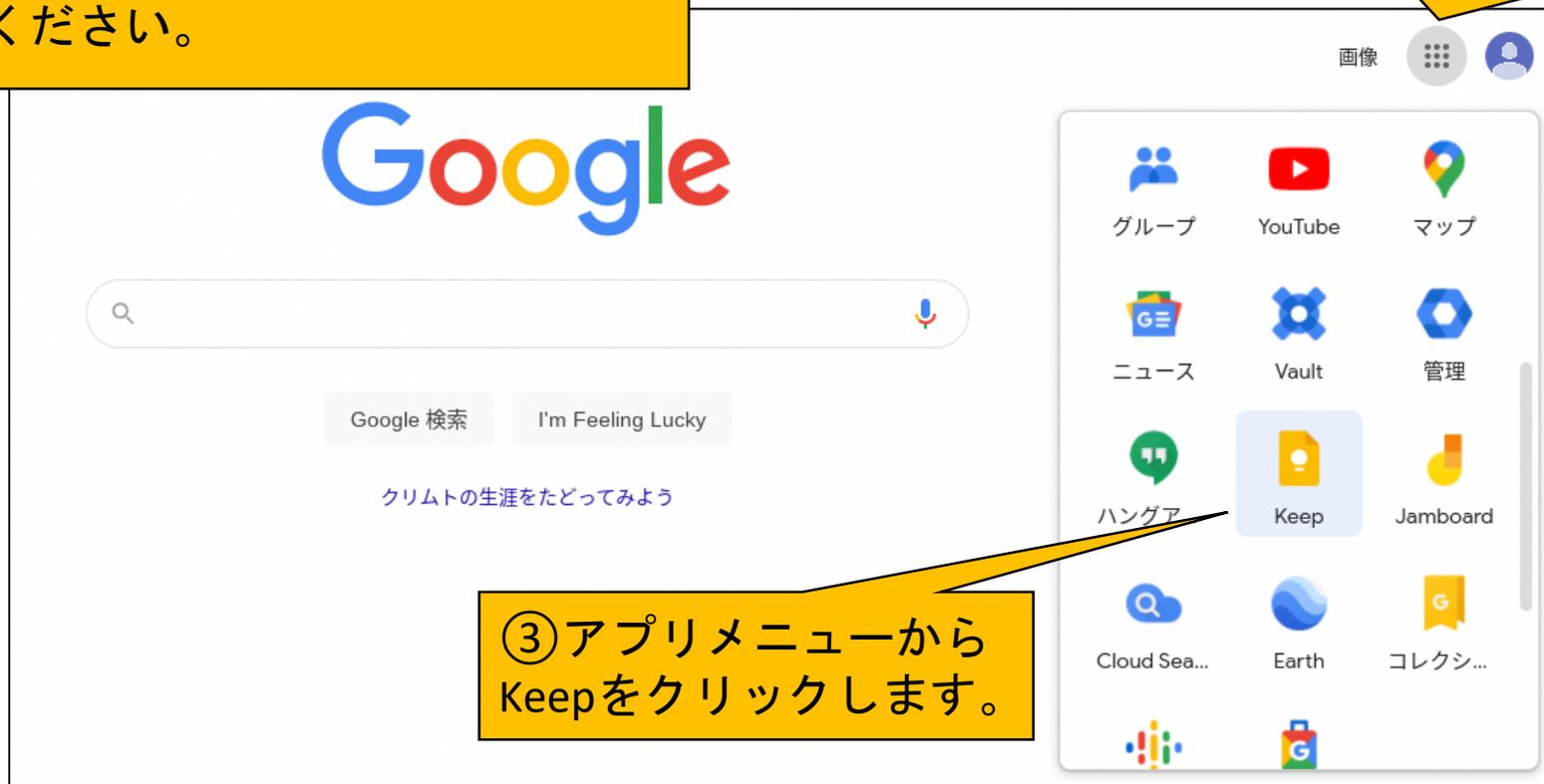
北海道教育委員会

Google Keep（起動）

Google Keepは、各種メモを作成できるアプリです。備忘録、すべきことをリスト化するToDoリスト、画像（写真）もメモとして保存できます。さらには、画像としての文書からテキストを抽出する文字認識機能もあります。教職員も児童生徒も日常的に活用できる便利なアプリです。

①最初に自分のアカウント（Google Workspace for Education）でログインしてください。

②メニュー  をクリックします。



③アプリメニューからKeepをクリックします。

Google Keep (各種メモの作成)

(ア) ここをクリックすると、
＜テキストメモ＞が作成されます。

(イ) ＜リスト＞
箇条書きのメモを作成できます。備
忘録、ToDoなどに活用できます。

(ウ) ＜図形描画付きメモ＞
文字のメモに加えて、手書
きメモを作成できます。

(エ) ＜画像付きメモ＞
文字のメモに加えて、
画像（写真等）を貼り
付けることができます。

(オ) ＜文字認識＞
画像（写真）としての
文書からテキストを抽
出し、文字として認識
させることができます。

いろいろな種類のメモを貼り
付けることができ、活用の幅
も広がります。

メモを入力...

メモ

手書き

リンク集

ToDoリスト

- 数学課題提出 日まで
- 進路説明会参加希望 日
まで
- 図書返却 まで
- Python調べる

https://www.dokyoj.pref.hokkai
do.lg.jp/hk/ict/index.html

Google Keep (テキスト&リスト)

(ア) 文字による
テキストメモです。

文字によるメモに加えて、ブラウザからURLを貼り付ければ、自分用のリンク集を作ることができます。

リンク集

URLを貼り付ければリンク集にもなります。

<https://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ict/index.html>

編集日時: 12:44

閉じる

(イ) 箇条書きのような
チェックリストです。
備忘録やToDoリスト
として活用できます。

ToDoリスト

- 数学課題提出 ○日まで
- 進路説明会参加希望 ○日まで
- 図書返却 ○まで
- Python調べる
- + リスト アイテム

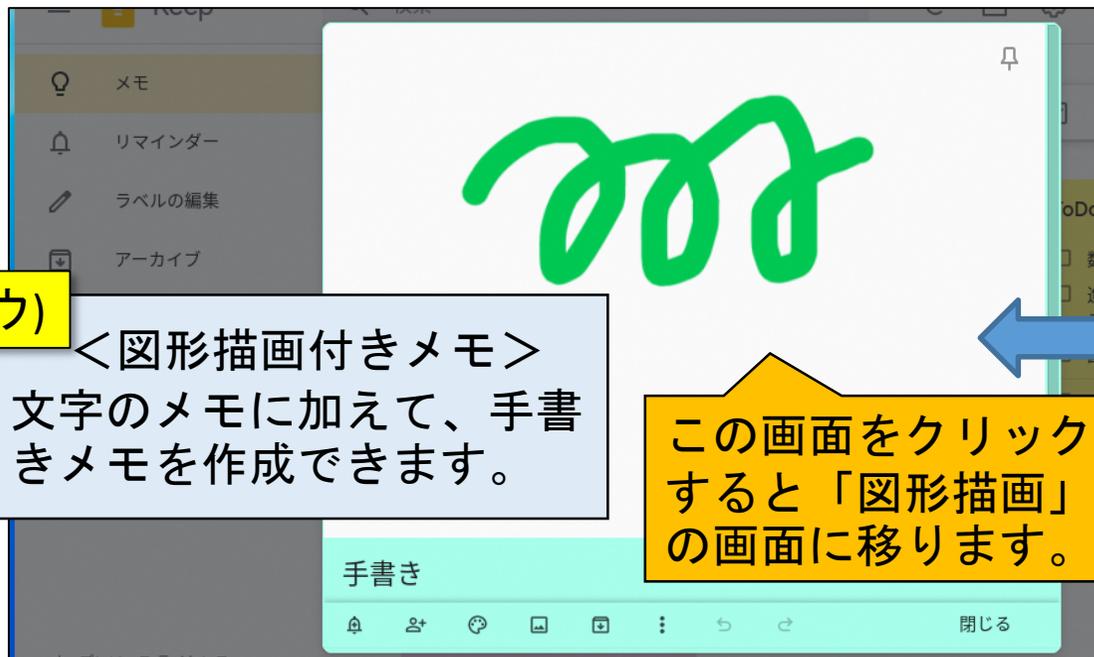
をチェックすると、
完了済みとして下段
に移動されます。

ここで項目を追
加できます。

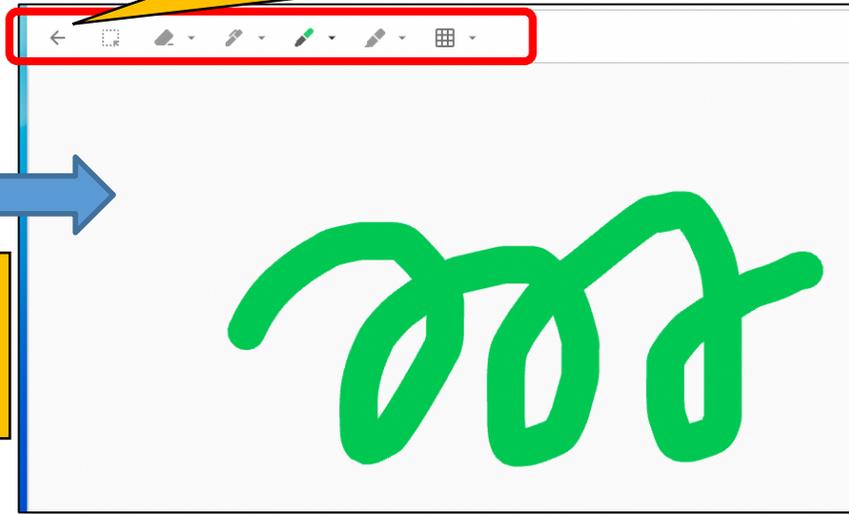
編集日時: 12:42

閉じる

Google Keep (手書き & 画像)



ペンなどを選択して描画します。
←で元の画面に戻ります。



(ウ)

<図形描画付きメモ>
文字のメモに加えて、手書きメモを作成できます。

この画面をクリックすると「図形描画」の画面に移ります。



(エ)

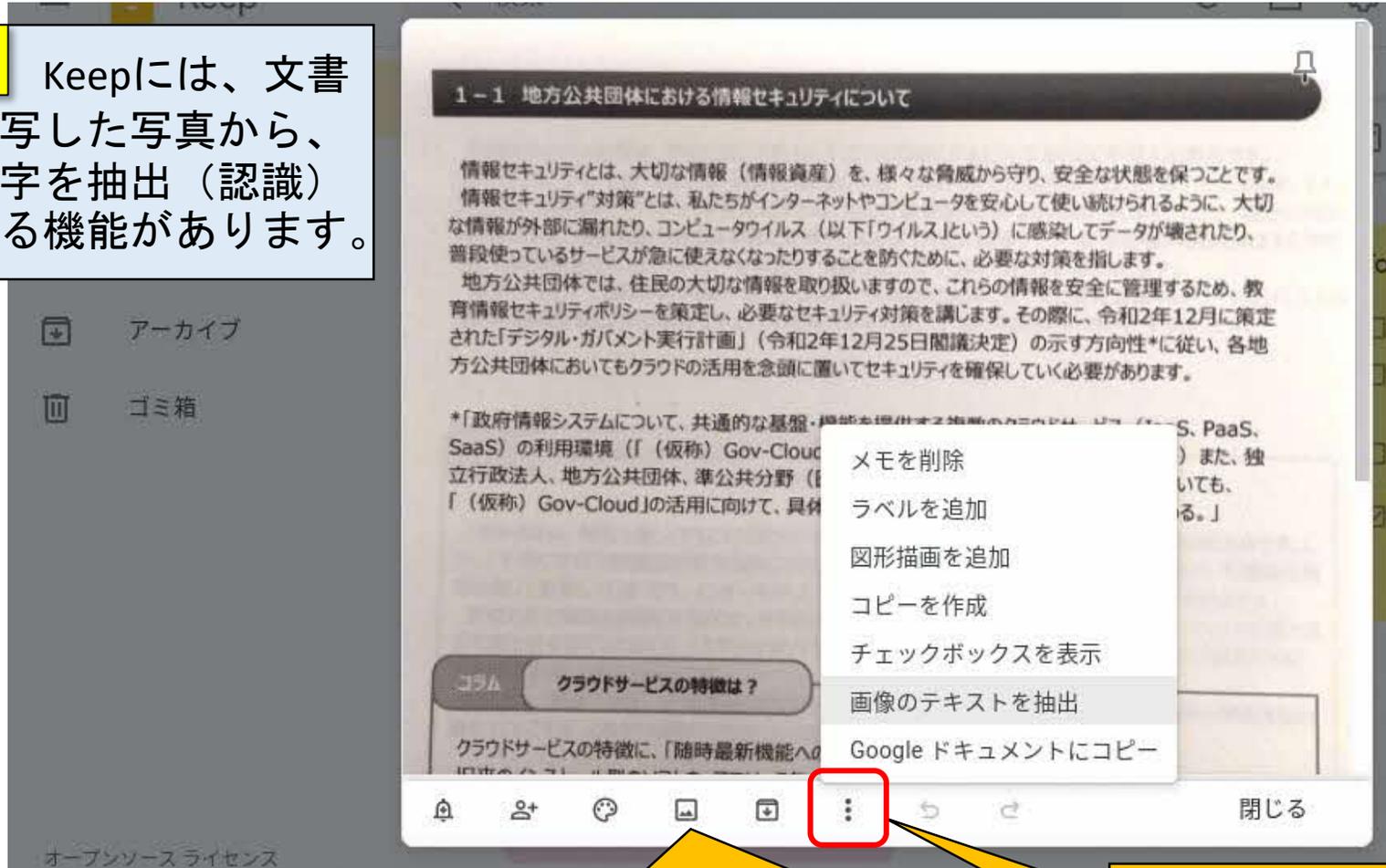
<画像付きメモ>



画像(写真)を追加できます。

Google Keep（画像からテキスト抽出・文字認識）

(オ) Keepには、文書を写した写真から、文字を抽出（認識）する機能があります。



① 文書画像（写真）を読み込みます。
（これは文字として認識していない画像です）

② このメニューから
「画像のテキスト抽出」
を選びます。

Google Keep（画像からテキスト抽出・文字認識）

画像（写真）内の文字がテキストとして抽出されました。

画像

テキスト

このような文字認識（画像としての文字をテキストに変換する）機能をOCR (Optical Character Recognition)といいます。

Keep

検索

メモ

アーカイブ

ゴミ箱

タイトル

OCR

1-1 地方公共団体における情報セキュリティについて

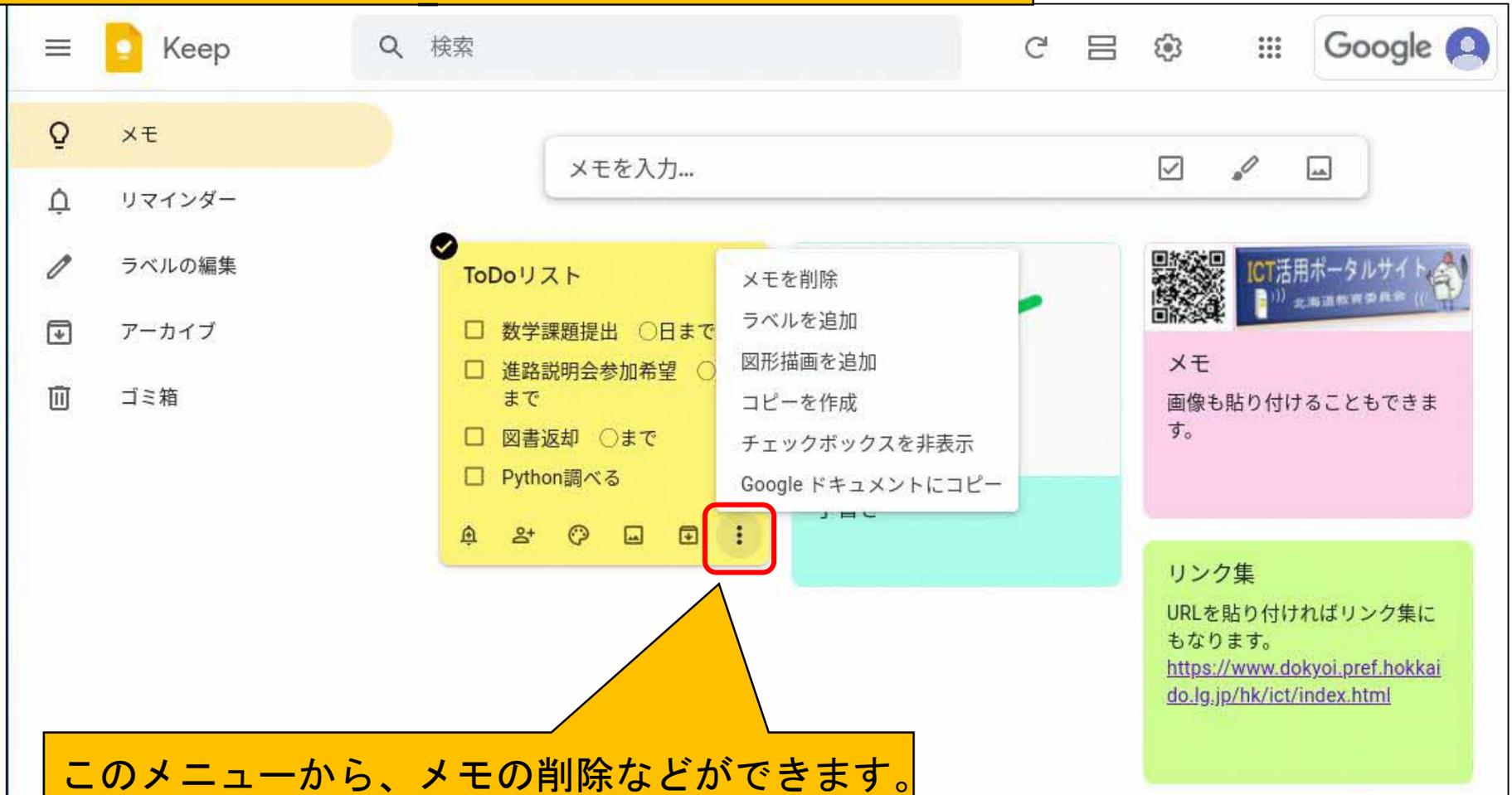
情報セキュリティとは、大切な情報(情報資産)を、様々な脅威から守り、安全な状態を保つことです。

情報セキュリティ"対策"とは、私たちがインターネットやコンピュータを安心して使い続けられるように、大切な情報が外部に漏れたり、コンピュータウイルス(以下「ウイルス」という)に感染してデータが壊されたり、サービスが急に使えなくなったりすることを防ぐために、必

閉じる

Google Keep (メモの整理)

Keepには、メモの共有など、ここで紹介した以外の機能もありますが、本ミニハンドブックでは省略します。



The screenshot shows the Google Keep web interface. On the left is a sidebar with navigation options: メモ (Notes), リマインダー (Reminders), ラベルの編集 (Edit Labels), アーカイブ (Archive), and ゴミ箱 (Trash). The main area features a search bar and a note titled "ToDoリスト" (ToDo List) with a yellow background. The note contains a checklist of tasks: "数学課題提出" (Math homework submission), "進路説明会参加希望" (Wish to attend career guidance meeting), "図書返却" (Return library books), and "Python調べる" (Check Python). A context menu is open over the bottom right of the note, listing actions: "メモを削除" (Delete note), "ラベルを追加" (Add label), "図形描画を追加" (Add drawing), "コピーを作成" (Create copy), "チェックボックスを非表示" (Hide checkboxes), and "Google ドキュメントにコピー" (Copy to Google Docs). A red square highlights the three-dot menu icon at the bottom right of the note. A yellow callout box points to this icon with the text: "このメニューから、メモの削除などができます。" (From this menu, you can delete notes, etc.).

このメニューから、メモの削除などができます。

<付録> GoogleドキュメントでPDFをテキスト変換

GoogleドキュメントでPDFファイルを読み込むことで、文字を抽出（文字認識）することができます。

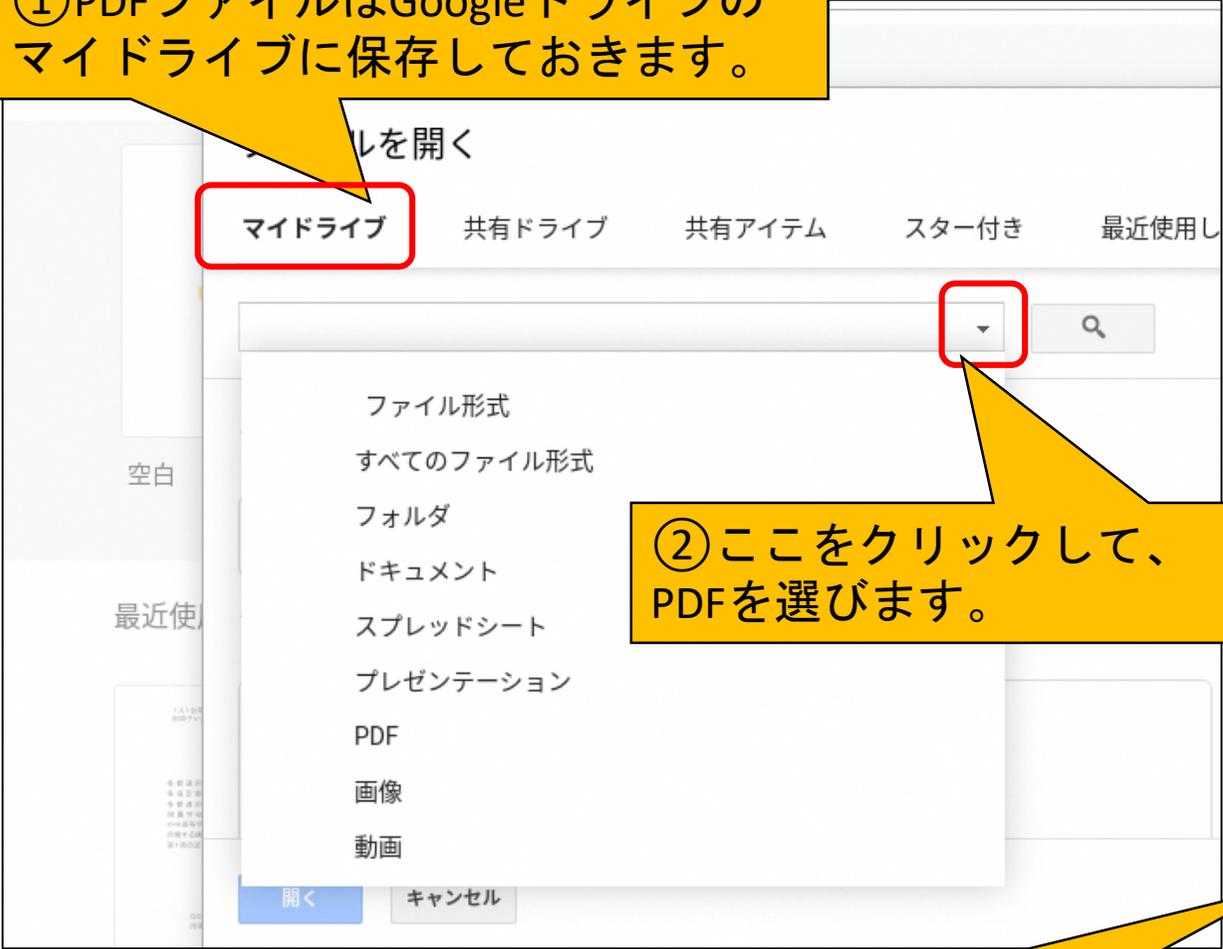
①Googleアプリメニューから「ドキュメント」を起動します。



②ここをクリックします。

<付録> Google ドキュメントでPDFをテキスト変換

① PDFファイルはGoogleドライブのマイドライブに保存しておきます。



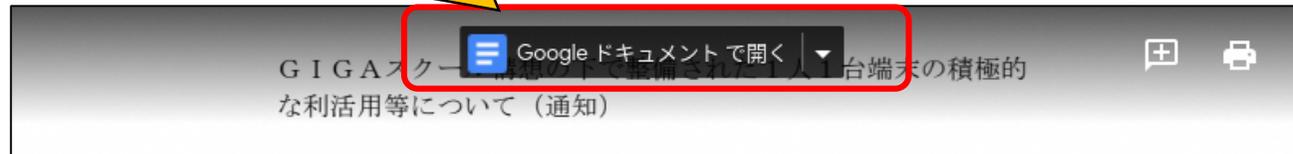
②ここをクリックして、PDFを選びます。

③読み込みたいPDFファイルを指定します。



<付録> GoogleドキュメントでPDFをテキスト変換

① 「Googleドキュメントで開く」をクリックします。



② 文字として認識され、ドキュメントファイルに変換されます。

A diagram illustrating the conversion process. On the left, a PDF document is shown with a blue callout box containing the word 'PDF'. A blue arrow points from this box to a Google Docs document on the right. The Google Docs document has a blue callout box containing the word 'ドキュメント' (Document). The text in the Google Docs document is a transcription of the text from the PDF. The Google Docs interface includes a menu bar with options like '通知', 'ファイル', '編集', '表示', '挿入', '表示形式', 'ツール', 'アドオン', and 'ヘルプ'. The document content is visible in the main editing area.

PDF

ドキュメント

文部科学省では、Society 5.0 時代を生きる全ての子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するためには、学校現場における ICT の積極的な活用が不可欠との観点から「GIGA スクール構想」を推進しているところであり、関係各位の御尽力により、本年4月から、全国のほとんどの義務教育段階の学校において、児童生徒の「1人1台端末」及び「高速大容量の通信環境」の下で積極的にスタートする見込みとなっています。

この度、各学校での1人1台端末の本格的な活用を積極的に進めていただくに当たり、各学校設置者等において御留意いただきたい点をお知らせします。併せて、学校設置者等が新しい ICT 環境を本格的に運用するに当たり確認しておくべき事項等について「GIGA ス

「ICT活用ミニハンドブック」について

- ・ このミニハンドブックの内容は、アプリケーション等を使用する際に最低限必要となる機能に絞って説明するものになっています。
（すぐに使ってみたい時に役立つように）
- ・ これ以上の機能等について知りたい場合は、書籍やウェブ上の情報を参照してください。
- ・ 授業におけるICTに活用に関する情報は、ICT活用ポータルサイト内の授業モデル等を参照してください。
- ・ アプリケーションのバージョンアップ等に伴い、メニューや機能が変更になる場合があることをご了承ください。

ICT活用ポータルサイト

<https://www.dokyoι.pref.Hokkaido.lg.jp/hk/ict/>
北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

